

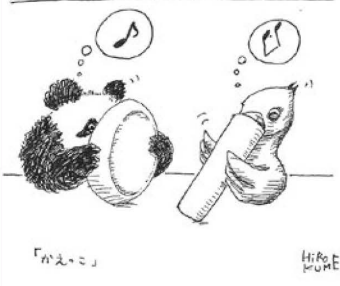
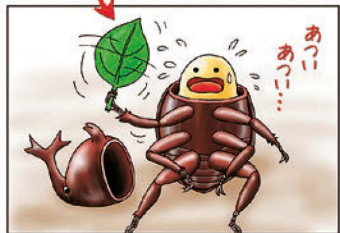
FUKU-FUKU



2019高知のまんが・漫画・マンガ展!



「着るみ脱いで、ひと休み」
橋村政海（高知漫画グループくじらの会）



「ドクターマキノと道草たんけん隊」
里見和彦

地元高知の2つのまんがグループ、高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会による合同作品展「まんが・漫画・マンガ展」は今夏で18回目。
今回、新たな試みとして、高知のまんがの「今」を紹介してきた「高知のまんがあれこれ展」と、発展的に融合させて、「2019高知のまんが・漫画・マンガ展」として開催します。合同作品展、高知で行われたまんがイベント、高知から展開するまんがの要素の紹介をします。

今回の両グループ恒例になっている合作ジオラマを制作します。夏といえどこのテーマ「ホラー」。古今東西いろいろなホラーがありますが、わくわくドキドキ、どんな共演が待っているのでしょうか？ そのほか、1コマまんがが4コマまんがなど、それぞれの作家がまんが的発想で得意な分野に挑んだ自由作品も多数出品されます。
まんが王国・土佐が新たに始めた「世界まんがセンバツ」。世界13の国と地域から集まった沢山の作品の中から、高校生部門・フリー部門の入賞作品を紹介します。
今年3月に行われた第5回全国漫画家大会inまんが王国・土佐のプログラム「漫画家甲子園」のぼけまんチームと高知県チームの対決作品を展示します。

フクちゃん 横山隆一 (1958年)



関連イベント

「似顔絵コーナー」

あなたの似顔絵をお描きします!

開催日 ● 会期中の土、日、祝日のうち数日間(予定)
※詳細はまんが館HPでご確認ください。

時間 ● 11:00~17:00(途中休憩あり)

場所 ● まんが館企画展示室入口

参加費 ● 色紙代100円+チャリティー

※募金は、「NPO法人高知こどもの図書館」への寄付を予定しています。

「まんが体験イベント」

今年のまんが体験イベントは、8月16日(金)・17日(土)の2日間。「目指せ!まんが職人」とのコラボレーション企画として開催。

申し込み方法など、詳しくは横山隆一記念まんが館までお問い合わせください(事前申込制)

期間 ● 2019年7月20日(土)~

9月1日(日)

場所 ● 横山隆一記念まんが館企画展示室

時間 ● 9:00~18:00

休館日 ● 月曜日

※ただし、8月12日(月・祝)は開館

観覧料 ● 無料

主催 ● 公益財団法人高知市文化振興事業団
横山隆一記念まんが館

まんが体験イベント めざせ！まんが職人

タイトル	開催日	時間
まんが水族館をつくろう！	7月27日(土)	①10:30~12:00 ②13:30~15:00
まんが風鈴をつくろう！	7月28日(日)	①10:30~12:00 ②13:30~15:00
まんが石けんをつくろう！	8月6日(火)	①10:30~12:00 ②13:30~15:00
まんが万華鏡をつくろう！	8月7日(水)	①10:30~12:00 ②13:30~15:00
まんが動物園をつくろう！	8月16日(金)	①10:30~12:00 ②13:30~15:00
ぱっくんアニマルをつくろう！	8月17日(土)	①10:30~12:00 ②13:30~15:00

開催場所 ●まんが館まんがライブラリー2 対象 ●小学生
定員 ●各コース30名(要事前申込) 参加費 ●500円(材料費含む)

夏休みの大人気イベント「めざせ！まんが職人」を今年も開催します。

まんがの発想やユーモアを取り入れた工作で、楽しくて世界に一つだけの作品を作っちゃおう！

毎年人気の定番4コースに、「石けん」と昨年から新しく登場した「ぱっくんアニマル」を加えた6コースから選んでね。「動物園」と「ぱっくんアニマル」は「2019高知のまんが・漫画・マンガ展！」コラボ企画として開催するよ！みんな集まれー！



写真は今年のイベントのものです



かわいい石けん
ができました。



新館長からご挨拶

横山隆一記念まんが館 館長 田所菜穂子

今年4月1日付けで横山隆一記念まんが館長を拝命しました田所菜穂子です。

まんが館で働き始めて5年目、最近のまんが・アニメ作品には疎いまま今に至っていますが、皆様のお力添えをいただきながら務めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



高知漫画集団
種田英幸 画

「横山隆一は昭和時代を代表するまんが家」と案内して参りましたが、5月に元号が令和となり、昭和は二時代前になってしまいました。まんがを巡る環境は平成になって大きく様変わりしました。多くの方が同じまんがやアニメを楽しみ、老若男女誰でも知っている作品が数々生まれた昭和時代。平成の時代には、その人気作品やキャラクターたちを日本の誇るべき文化(資産)として、観光や町おこしに利用することを、国をあげて推奨してきた感があります。しかし多くの作品が生み出され続ける一方、みんなが同じ作品に関心があるという状況は遠ざかりました。作品創作・発表の場に電子媒体が加わりました。令和の時代、まんがはどのような歩みを進めるのでしょうか。

近年、まんがのアーカイブ事業が関係者の関心事となっています。膨大な原画や出版物を、文化としてどのように次の時代に伝えていくのか…。まんが館の収蔵資料についても保存・活用の取り組みを進める必要があるでしょう。まんが館は、開館から17年たちましたが、隆一の膨大かつ多岐にわたる作品やコレクションの数々を、まだまだ十分に活用できておりません。引き続き、横山隆一を顕彰し、「まんが王国・土佐」の一員として、まんが文化全般にわたる事業に貢献していければと思います。今後一層の、皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

行事案内 INFORMATION

第15回
まんがの日
記念

作品募集中
500万円が
大賞

申し込み
お問い合わせ先

〒781-1952 高知市九反田2-1-1
高知市文化プラザかるぼーと内 横山隆一記念まんが館
TEL: 088-8833-5029
FAX: 088-8833-5049
URL: <http://www.kfca.jp/manjakan/>

部 門	一般部門 (中学生以上)・ジュニア部門 (小学生以下) *プロ・アマ不問
応募規定	<ul style="list-style-type: none"> ・白黒またはカラーの4コマまんが(生原稿) ・用紙: B4版(縦25.7cm×横36.4cm)の市販のケント紙、画用紙、まんが用原稿用紙 ・作品・縦32cm×横10cmの「縦4コマ」形式 ・自作の未発表作品に限る ・1人につき3点以内 ・コンピューターグラフィックスは不可 *詳細はまんが館ホームページをご覧ください。
締 切	9月10日(火) 必着
発 表	10月下旬 まんが館ホームページ・館報「FUKU-FUKU」等で発表
表彰式	11月2日・3日の「まんさいーこうちまんがフェスティバル2019」内

《賞金・記念品》

賞(点数)	一般部門	ジュニア部門
フクちゃん大賞(1点)	賞状・賞金50万円	賞状・図書カード2万円
高知市長賞(1点)	賞状・賞金10万円	賞状・図書カード1万円
やなせ兎賞(1点)	賞状・賞金10万円	賞状・図書カード1万円
よさこい賞(数点)	賞状・賞金各5万円	賞状・図書カード各5千円
学 校 賞(数点)	-	賞状・トロフィー

「フクちゃん」を代表作とする横山隆一が、4コマまんがの名手であったことや、ストーリーまんが全盛の時代に4コマまんがの良さを見直していこうという主旨のもと、故やなせたかしさんのご支援を頂き2005年に始まったこの賞も、今回で15回目となります。毎回全国から多くの方々にご応募いただいております。一般のフクちゃん大賞50万円のほか下記の通り豪華な賞金・賞品が人気です。審査は高知のまんがが家、くさか里樹さんと矢野徳さんが務めます。限られたスペースの中で起承転結を丁寧に描いたり、予想外のアイデアを発展させたり。4コマまんがならではの自由な作品をお待ちしています。



まんが・漫画・マンガ展！2019

高知漫画集団・高知漫画グループ くじらの会合同作品展

開催日 ● 2019年3月16日(土)～4月7日(日)
場 所 ● まんが館企画展示室

今回で17回目を迎えた高知漫画集団と高知漫画グループくじらの会による合同作品展を開催しました。今年の合作ジオラマのテーマは「お堀の水、抜きました!」。高知城の眼下に広がるお堀の水を抜いたら...と想像が膨らむオブジェが並びました。

また、競作テーマは「シン元号」。新たな元号の発表を控えた時期と会期が重なったこともあり、元号予想をしたもの、ウィットに富んだもの、ギャグものと楽しませてくれる作品ばかりでした。自由作品コーナーでは、橋村政海さんの顔出しパネル作品で写真を撮って楽しむ人達や、山北三砂子さんのパンダのフェルト人形にほっこり癒される来館者もいたよつです。

関連イベントとして開催した2つのまんが体験イベント「こどもまんが教室 まんがの描き方入門!」(3月21日/講師:岩神よしひろ)では目を輝かせながら絵を描きこむ子供たちの姿が、「世界でひとつの絵本をつくらう」(3月24日/講師:おかもとあつし)では折り紙を切りはりして、ひとつのお話をつくりあげる姿が見られました。

恒例のチャリティー似顔絵コーナーには、作家さんのおっかけや、「画外から来た記念に」と描いてもらう人もいたよつです。集まった募金10,236円は、NPO法人高知子ども図書館に寄付されました。



世界でひとつの絵本をつくらう!



こどもまんが教室 まんがの描き方入門!

行事案内 INFORMATION

「三つら史代のギガタウン」漫符図譜展

開催期間 ● 2019年 4月26日(金)～6月30日(日)
開催場所 ● 横山隆一記念まんが館 企画展示室
時 間 ● 9:00～18:00(企画展最終入場17:30)
休 館 日 ● 毎週月曜日(ただし、月曜が祝・休日の場合は開館)
観 覧 料 ● 一般600円(団体480円)

大学生・専門学校生400円(団体320円)
中・高校生300円(団体240円)
小学生200円(団体160円)
※団体は20名以上。

※65歳以上の方及び身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳及び被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)は割引料金(当日料金の半額)でご覧いただけます。

※企画展の観覧者は常設展示を割引料金(2000円)にてご覧いただけます。

主 催 ● KUTVテレビ高知/公益財団法人高知市文化振興事業団 横山隆一記念まんが館
協 力 ● 朝日新聞出版/京都国際マンガミュージアム

「この世界の片隅に」などで知られる、この史代の『ギガタウン漫符図譜』(2018年、朝日新聞出版)は、まんが独特の表現記号である「漫符」を、日本のマンガの始まりとも言われる「鳥獣人物戯画」のキャラクターを用いて現代風にアレンジし、解説した作品です。また、この原画は2019年5月～8月に、イギリスの大英博物館で開催中の「漫画展」へ出展され話題となっております。

本展覧会では、その貴重な原画104点を展示するとともに、「漫符」、ひいてはまんが表現そのものの豊かな世界を深掘した解説を加えて、日本のまんが文化を知ってもらうことを目的とした企画展です。たくさんの方の来場をお待ちしています。



まんがと私



テレビ高知

編成営業局次長

北澤 邦典

「子供時代の夢」

子供の頃はとにかく病弱で、家と病院を往復する毎日が続いていました。入院をすることも多く、遊び盛りの子供にとって「病院のベットで安静」というのは苦痛の毎日でした。そんな病弱少年の唯一の楽しみは親が買って来てくれたまんがを読むこと。「手塚治虫」や「ちびてつや」などの作品を読みあさっていました。いつしか「まんが」は生活に欠かすことが出来ない重要な部分を占めるようになり、心の片隅に湧き出てきたのが「自分はまんが家になる」という無謀ともいえる夢でした。

その夢を実現する為にまず取り組んだのが、「まんがの描き方」という本の熟読。勉強でも見せたことがないほどの集中力で基本的な知識を詰め込み、それから文房具屋で貯めたお小遣いでペンや墨汁、ケント紙そして雲形定規などを買いました。

買ってきた道具を机に並べると、もう気分は「まんが家」です。それからいつもの毎日、毎日、まっ白な紙の上に鉛筆を走らせ、ペンを入れ、「まんが」を描いていました。

月日は流れ、大人になり子供の頃の夢は当然実現できませんでしたが、ひとつのことに熱中していたあの頃は、かけがえのない思い出になっています。

今、放送局の事業として横山隆一記念まんが館の方々と一緒に「まんがの企画展」などを実施したりしています。大人になっても「まんが」に関係した仕事に携わっているという事に「まんがとの縁」を感じています。

「やなせたかし文化賞」授与式

子どものための芸術文化(まんが、絵本、作詞作曲などの)向上と振興に資することを目的とした活動に対して顕彰・奨励を行う「やなせたかし文化賞」の第一回受賞者が2月6日に発表され、絵本制作を行うクリエイティブユニット「tuppera tuppera」が大賞を受賞したほか、高知でまんがを描き続けている村岡マサヒロさん、詩人で絵本作家の石津ちひろさん、アニメ制作の株式会社エクラアニマル、人形劇団ココンが文化賞を受賞されました。

3月9日には約140人の関係者が出席して、高知市内のホテルで授与式が開催されました。授与式の後には大和田りつこさんとドリーミングによるコンサートも行われ、やなせたかしさんが高知のために作成したキャラクターの着ぐるみたちが3体登場しました。



受賞者 & 選定委員の皆さま

行事報告 REPORT

こ・まんさい & MEGAマン研 開催!

毎年春に行われる、まんさい関連イベント「まんが王国土佐 in 土佐のおきやくこ・まんさい」と「MEGAマン研」が今年も開催されました。

3月2日(土)・3日(日)の土佐のおきやく、高知県漫画家大会議にあわせて開催された「こ・まんさい」では恒例のまんが体験イベントやお楽しみ抽選会を実施。お気に入りの缶バッジを作ったり、抽選会のあたり商品に一喜一憂したりする姿が見られました。

4月13日(土)・14日(日)には、「まんがが描きたい!」人を応援する恒例のまんさいイベント「MEGAマン研」を開催。同人誌や部誌の作り方、まんがの描き方、ストーリー作りなど、それぞれの悩みに合わせてスタッフが相談に乗ったり、アドバイスをもらいながら熱心に作画に取り組み姿があちこちで見られました。

11月開催予定の今年のまんさいでも、楽しいイベントをたくさん企画しています。ホームページや館報でも順次お知らせしますので、是非皆さんご参加ください!

行事報告 REPORT

「花見の宴」開催

鎌倉の横山邸にあった八重桜を接ぎ木して育てた「フクちゃん桜」を囲んで交流するまんが館恒例の「花見の宴」を、今年も横山隆一長男・隆雄さんとご家族ご参加のもと、4月6日午後6時からかるぽーと1階のレストランで開催しました。田所新館長の挨拶のあと、秋に開催予定の「こうちまんがフェスティバル2019」実行委員長の委嘱式が行われ、くさか里樹先生の乾杯で開宴となりました。参加した県内まんが家、文化・経済・行政関係者約80人は、堀川沿いの満開のソメイヨシノとほころび始めた「フクちゃん桜」を眺め、盃を酌み交わしながら、年に一度の交流会を大いに楽しみました。



行事報告 REPORT

高知市民の大学・講義「横山泰三「ちやり言いのまんが家」」

5月7日、「第85期高知市民の大学」の講座で、横山泰三を取り上げた講義を、当館館長・田所が行いました。今期のコーステーマは「高知を勇気づけた作家たち(その2)」で、全15回の講座の一つとして高知市出身まんが家・横山隆一の弟でもある横山泰三が取り上げられました。

「漫画界の戦後派三羽鳥」と称され戦後日本の風刺漫画の旗手であった泰三の代表作「ブーサン」は毎日新聞・週刊新潮に25年間掲載され、朝日新聞掲載の「社会戯評」は39年間、計13,561回に及び連載されました。当館には泰三関連の資料として、書籍や雑誌の切り抜き、写真、色紙、油彩画等約100点を収蔵しています(残念ながらまんがの原稿は含まれていません)。講義では40人の受講生に対し、「横山泰三全集」(筑摩書房)収録の「平和の発見ー漫画自叙伝」をベースにプロフィールや作品の特徴、そして「日本の風刺漫画の変遷」を紹介しました。

※「ちやり」とは土佐弁で「こっけいな文句」という意味。



まんが館所蔵・横山泰三色紙

館のご案内

開館時間 9:00~18:00
休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)
年末年始(12月28日~1月4日)

常設展示観覧料

一般410円

団体(20名以上)320円・65歳以上200円・高校生以下無料
身体障害者手帳(1、2級)、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は200円

お問い合わせ先

〒781-9529 高知市九反田2-1
高知市文化プラザかるぽーと内
横山隆一記念まんが館
TEL:088-883-5029
FAX:088-883-5049
URL: <http://www.kfca.jp/mangan/>
E-mail: mangan@kfca.jp



横山隆一記念まんが館へは、高知市文化プラザかるぽーと3階の入口よりご入場ください。

新着図書 (2019年4月)

『3月のライオン』13・14巻 羽海野野子カ
『BEASTARS』1~11巻 板垣巴留
『アオイホノオ』17・18巻 島本和彦
『ヴィンランド・サガ』19・20巻 幸村誠
『グラゼニ』12~17巻 アダチケイジ/森高夕次
『キングダム』44~48巻 原泰久
『ケロロ軍曹』1~5巻 吉崎観音
『ゴールデンカムイ』15~17巻 野田サトル
『ジョジョの奇妙な冒険part6 ジョジョリオン』13~17巻 荒木飛呂彦
『へうげもの TEA FOR UNIVERSE, TEA FOR LIFE!』24・25巻 山田芳裕
『ベリリユール ~楽園のゲルニカ~』5・6巻 武田一義
『マギ』33~36巻 大高忍
『宇宙兄弟』29~31巻 小川宙也
『健康で文化的な最低限度の生活』5~7巻 梶木ハルコ
『終電ちゃん』1~4巻 藤本正二
『名探偵コナン』92・93巻 青山剛昌
その他たくさん入っています。

フク話内

「頭の上に豆電球が点いた」ら名案が浮かんだ様子、「顔に縦線」なら青ざめている様子、麗人の背景には「薔薇」。そんなまんが独特の表現記号を“漫符(まんぷ)”というそうです。そんなことは知らなかったし、誰に習ったわけでもないが(漫符の)意味は解って読んでいる! メールに添えて自分の気持ちや状況を説明するなど使いこなしてもいる! まんがって今や生活の一部なんだ。目からウロコ!(っていう漫符もありそう)(花)